

高畑 紗依 個展  
TAKAHATA Sae solo exhibition



あき地  
vacant land

KUNST ARZT では、3年ぶり2度目となる高畑紗依の個展を開催します。高畑紗依は、景色の断片を空間にうつし出すアーティストです。最小限に提示された「線」を手がかりに、各々の記憶のなかにある街並みを重ね合わせる作業を通して、アーティストの見た景色、視点が立ち現れます。本展では、近年、作家の拠点周辺で行われた都市開発のための“スクラップ&ビルド”によって、様変わりしていく景色をモチーフにしています。ご注目ください。  
(KUNST ARZT 岡本光博)



空き地のドローイング

2020

鉛筆、トレーシングペーパー

#### 経歴

1993年大阪府生まれ  
2019年京都精華大学大学院博士前期課程芸術研究科芸術専攻版画領域修了

#### 個展

2017 まばたきの数だけ (KUNST ARZT/ 京都)  
2016 山びことグローブ (kara-S/ 京都)

#### グループ展

2020 「Kyoto Art Tomorrow2020 京都府新鋭選抜展」(京都文化博物館)  
2019 「A-Lab Artist Gate 2019」(あまらぶアートラボ A-Lab/ 兵庫)  
2019 「京都精華大学展 2019 大学院 2年修了制作展」(京都精華大学)  
2018 「あけくちに長靴」(京都精華大学対峰館 101教室)  
2018 「第8回新鋭作家展二次審査」(川口市立ギャラリー アトリア/ 埼玉)  
2018 「ニューミュレーション 変・進・深化」(京都芸術センター)  
2016 「連鎖とまたたき」(京都精華大学ギャラリーフロール)

#### 受賞歴

2019 京都精華大学展 2019 理事長賞 受賞  
2018 第8回新鋭作家展 入選

2020年11月10日(火)から15日(日)

12:00から18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都東山区三条神宮道北東角 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

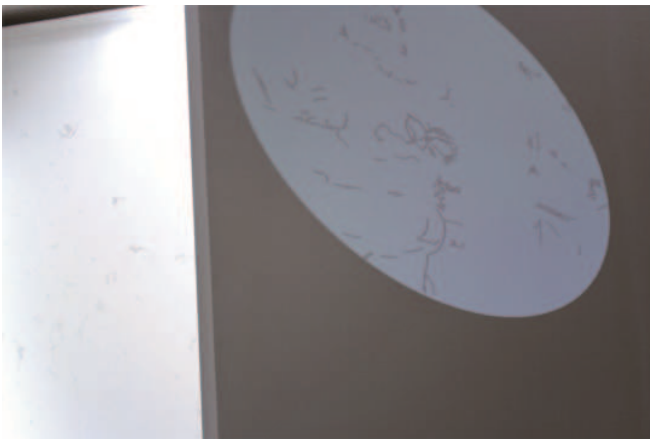
kunstarzt@gmail.com

### アーティスト ステートメント

何気なく目にする近所の景色など、とりとめのない風景を留める方法として、対象物の形、輪郭線など、ものの表面をうつしとり、空間に配置するインスタレーションを制作している。

### 展覧会について ステートメント

2019年の2月に今住んでいる場所に引っ越してきた。この一年と少しの間で都市開発が進み、駅前の古いビルや家の近くの古い建物が次々と取り壊され、更地になり、分譲地として売り出されていくところを目にした。古い建物のあった土地に建てられたきれいな家には、小さな子供のいる家族が住み始めた。古い建物が取り壊されたことは私にとって悲しいことだったが、新しい家の窓に子供の絵や折り紙などが貼り付けられているのを見て、新しい生活がその場所で紡がれていることを知った。かつてあった建物、そこにできた空き地、窓越しに見えた今ある生活をうつしとる。

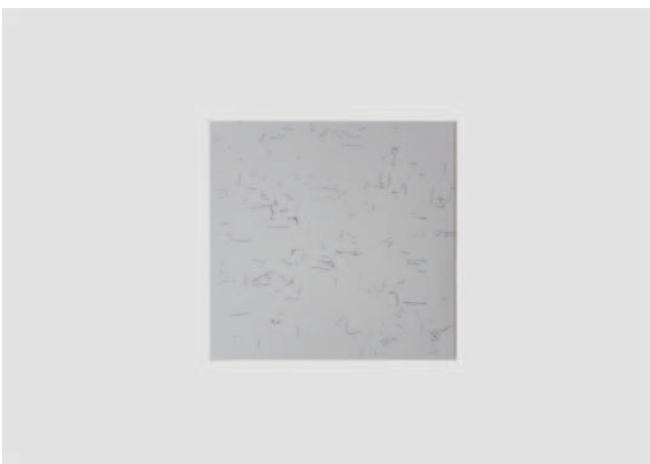


Linescape #2

2019

カッティングシート、映像

A-Lab Artist Gate 2019/ 兵庫



Lines

2019

ボール紙にシルクスクリーン



pieces (street)

2016

opp フィルム、アクリル絵の具、マーカー  
ギャラリーフロール Gallery Fleur